

2025～2026

会

報

R | 第2720地区

Rotary



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算 3265 回
2025年11月28日
第18回例会

よいことのために手を取りあおう

2025～2026年度 R | 会長

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505



人吉ロータリークラブ
ホームページ



フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2025～2026年度 人吉ロータリークラブテーマ それぞれの輝きをひとつに

本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱

会長の時間

幹事報告

R財団寄付認証ビンの贈呈、地区委嘱状伝達

出席率報告

会務報告、ゴルフ表彰

Rの友紹介

地域発展委員会「会員企業における取組の紹介」

卓話「織月まつり」について 堤会員

寄付カード

点 鐘

塚本哲也 会長

歌 唱

ソングリーダー 米田幸司 委員

国 歌 「君が代」
R S 「奉仕の理想」

司会・進行

プログラム 岡本明德 委員長

来訪者紹介

人吉ローターアクトクラブ
副会長 扇本 昂

会長の時間

会長 塚本哲也



皆さん、こんにちは。11月も明後日で終わり来週からは師走に突入します。皆さんもそうだと思いますが、あっという間の1年です。先週の木曜日はボジョレーヌーボーの解禁日でした。前年より3割多く仕入れたので、解禁前は「仕入れすぎて売れ残ってしまったらどうしよう」と思ってドキドキしながら予約を取っていましたが、蓋を開けてみると何と木、金、土の3日間で完売してし

まったのでビックリしました。まだまだボジョレーヌーボーの人気も捨てたもんじゃないなと改めて思いました。

昨夜は芳野旅館でそのボジョレーヌーボーを楽しみながら「人吉ロータリークラブ夫人の会」が開催されました。新堀親睦委員長、田口ロータアクト委員長、バイオリンを演奏してくれた加登住会員、アクトの皆さん大変お世話になりました。また、ご参加頂いた女性会員と会員夫人の皆さんありがとうございました。家内も数日前から何を話そうか、どんなワインを出そうかと色々悩んでいましたが、笑顔で帰って来たので安心しました。

それから、先週の金曜日の夜は相良藩田で入会5年未満の若手会員との意見情報交換会が19名の会員の参加のもと開催されました。「真面目にしないと今夜は飲ませんぞ」と鳥井委員長から言われたので6時半から7時半まで1時間みっちり話し合いが行われました。参加された会員が発表された意見の中で多かったものを紹介させていただきます。

○皆で一緒に昼食を食べるのが楽しい。

○普段会おうと思ってもなかなか会えない方々に例会に行く则会えるのでそれが仕事にも繋がる。

○活動が活発で先輩後輩の垣根が無く、皆さんよく動かれるので会の雰囲気が良い。

○ロータリークラブに入会していなかったらこんなに知り合いも増えてなかった。

○お互いもっと挨拶をし合おう

○もっと人吉ロータリークラブの名を売っていこう

○家族ぐるみで参加する機会や家庭集会が少なくなってきた

という意見が出ました。私が思うのは、どんな会合に行っても誰かしら人吉ロータリークラブの方が居られるので心強くて助かっています。また、鳥井委員長が、「最近家族や職場でいい事や嬉しい事があった時ニコニコする会員がいないので、小さなことでもいいので以前のようにニコニコしてもらえれば」というお話がありました。私も以前は何かあった際はよく会員の皆さんがニコニコされていたことを思い出して

ハッとさせられました。今から皆さんもいい事、嬉しかったことがあったらどんどんニコニコして頂くようお願いします。

後ほど、会員企業の地域発展への取り組み紹介がありますが、堤パスト会長には卓話して頂くとの事でありがとうございます。お礼にというわけではありませんが、昨年から今までで開催された織月酒造株式会社の9つの協賛大会を紹介させて頂きたいと思います。

- 1, 第31回織月酒造杯水俣ソフトボール大会
- 2, 第23回織月酒造杯9人制バレーボール大会
- 3, 第33回織月酒造杯熊壮テニス大会
- 4, 第20回織月酒造杯ダブルステニス大会
- 5, 第18回織月酒造杯水俣グランドゴルフ大会
- 6, 第9回織月酒造杯人吉グランドゴルフ大会
- 7, 織月酒造杯令和7年(第22回)熊本マスターズ駅伝大会
- 8, 第36回(令和7年)織月酒造カップシングルステニス大会
- 9, 織月酒造協賛第4回ピクセルボール人吉大会

この様にたくさんの協賛大会を開催されておりますのでご紹介させて頂きました。

今日の例会終了後、指名委員会を開催しますのでパスト会長の皆さん宜しくお願いします。会長の時間を終わります。

幹事報告

幹事 春木 顕



案内(回覧)

1. 第18回全国RYLA研究会大分会議のご案内
2026年4月11日(土)
本会議 13:00~18:00 ホルトホール大分
(登録料¥8,000-)
懇親会 19:00~20:30 レンブラントホテル大分
(参加費¥12,000-)
2. 指宿RC週報

今後の例会について

令和7年12月5日 12:00理事会 12:30開会
5分間スピーチ チャレンジカップ報告 新入会員卓話
令和7年12月12日 18:30開会 年次総会 忘年会
令和7年12月19日 12:30開会 5分間スピーチ 疾病予防卓話
令和7年12月26日 休会

【R財団寄付】

R財団寄付認証ピン贈呈

延岡研一会員
マルチプルPHF +4
マルチプルPHF +5



【次年度】

ガバナーエレクト 延岡研一

国際ロータリー第2720地区

2026~2027年度

地区出向委嘱状伝達

地区副幹事 内布 光



出席率報告

委員長 内藤靖雄

現 会 員 数	52名	出席免除会員数	1名
出席義務会員数	51名	本日の出席率 58.82%	
欠 席 者 数	21名		
出 席 者 数	30名		
免除会員出席数	0名		

【人吉RAC挨拶】

扇本 昂 副会長



会務報告

【親睦委員会】

11月27日(木) 芳野旅館 「夫人の集い」 報告



【地区】

実行委員会 中川貴夫

第18回全国RYLA研究会大分会議
ご案内とご登録のお願い



【ゴルフ愛好会】

運営委員長 伊久美早利

○塚本会長杯 第5戦

11月23日(日) 球磨カントリー倶楽部

優勝 岩下幸司 会員

ワンオンチャレンジは 1,800円でした。

【雑誌委員会】

ロータリーの友 11月号紹介

水野虎彦会員



まずロータリーのとも3ページ、毎度の通りRI会長メッセージとして今回は「感謝の気持ちを聞いて伝えよう」ということで書かれておりますので、各々でお帰りになって熟読してください。それと表紙の真ん中に、「世界インターアクト週間」「インターアクト未来への羅針盤」、それから「国際ロータリー世界本部 ロータリーセンター」と書いてあります。ロータリーの友の委員会ではこれを読んでくださいねという意図が見えますのでここから紹介申し上げたいと思います。

横紙の5ページ。インターアクト未来への羅針盤6ページからになっていますが今年の大阪関西万博で、七つのインターアクトクラブが発表をしたということが掲載されております。この講評と選考に携わられていた甲南大学学長の中井伊都子先生がコメントを書かれております。インターアクトというのは、最近入られた内布さんとかはあんまりご存じないと思いますが、ロータリークラブが青少年奉仕プログラムで、インターアクトそれから、今日出席いただいているロータリークラブの荻本くんロータリークラブとかRIILAと青少年交換プログラム、こういうものを奉仕活動としてやっております。その中で、高校生を対象にした奉仕をやりながら、自分を育てていくという団体でございます。これをインターアクトといいます。その各インターアクトクラブが、「子供兵士問題」「子供兵士から世界平和へ」「国際社会における教育の未来男女格差の是正で全ての人が活躍できる社会に」「女性の活動促進と女性の偏見撤廃についてダブルケアの視点で考える」「AIによる偽情報の危険性」「南スーダン教育支援」こういうふうなテーマで発表が行われているそれぞれ発表論文が載っておりますのでぜひお読みいただきたいと思います。

それから、これは横組の12ページ。シカゴのエヴァンストンにワンロータリーセンター（国際ロータリー世界本部）という建物があります。これを訪ねていきましたよという記事です。これはバー右上の方に載っていますが「711号室を見学してから」という見出しで、これはガスターバスローアの事務所にポールハリス達の最初の4人が集まって、会合を開いたという部屋を復興復元されてこのセンターの中にあります。広さも間取りも全く一緒という。非常に興味があるので

行ってみたいのですが12時間かかるということなので私3時間以上のフライトは、タバコ我慢できませんので…。それから下の方には、ポールハリスの銅像これは東京京浜ロータリークラブの森岡さんという方が作って寄贈されたと書いてあります。実物大のポールハリスが右手を差し出していて、握手ができますと載っております。あと左次のページの左下の07番。RIの理事会が開かれる部屋。これはこのセンターの中にあるということでございます。

20ページからポリオ根絶の記事です。ビルゲイツのインタビューの内容が載っております。ビル・ゲイツというと言わずと知れたマイクロソフトの創始者ですが、私達がロータリー財団に1ドル寄付をすれば、ビル・ゲイツがそれに上乗せして2ドル寄付します。財団が20年で終了するということですね。

それから28ページには、スコットランドのロータリークラブには、ロータキッズクラブっていうのがあるそうですね。この上の方の3行目ぐらいに載っています。これはグリーンとブリテンおよびアイルランドの国際ロータリーのプログラムということで、日本にはないと思います。ロータリーアクトクラブ、インターアクトクラブっていうのは、もちろん皆さんご存知だと思いますがロータキッズクラブっていうのを初めて聞きました。日本でも提唱したらいいと思ったところですよ。

縦組みの方いきます。「これからの時代に求めるリーダーのあり方」という見出し。読みましたけど面白く、皆さんもお読みください。パラリンピックで、セミナーをやったら3人が参加してくれたけど、コーチからどんな言葉をかけて欲しいですかと言われたときに、3人とも「何か不安なことってある？」と聞いて欲しいと答えたことが書いてあり、コーチとしては教えるよりも、聞く立場なんだなっていうことが書いてありました。なんか最近研修会なんかでも、昔はパワーポイントを使って一方的にスクール形式でしたが、最近はファシリテーターということで、聞く立場の人がいて、皆さんから意見を引き出すようなやり方になり、ラーニングになってから変わってきているようです。

12ページからの俳句には我が2720地区から4名の方々が選ばれています。大分宇佐・熊本05福士・熊本八代北の清水さは二つの句が掲載されています。それから大分宇佐ですね久永さん。16ページには「詩吟もAIの時代へ」ということで、詩吟っていうと最近あんまり聞く機会がございません。以前はロータリークラブの新年会で春木幹事のおじいちゃんにいらっしゃいます春木先生が紋付袴をお召しになって、詩吟をご披露されていたの思い出します。

以上、ロータリーの友の紹介でした。

【地域発展委員会】

～会員企業の地域発展への取り組み紹介～

委員長 戸高克彦

皆さんこんにちは。地域発展委員会です。

例年、地域の為に活動されている団体や個人の方を探して功労者表彰を行うというのが主な委員会活動でしたが、今回は人吉ロータリークラブの会員企業に目を向け、表彰という形式ではありませんが卓話をいただく計画を致しました。

多くの会員の方々がそれぞれ活動されている中で、本日は3名の方にお声がけさせて頂きました。

お1人目は本日卓話をお願い致しました堤パスト会長です。昭和62年より開催された織月まつりは、今年で36回目を迎えられ地元の学校や様々な施設にその売上金を毎年寄付されているという記事を目にし、これまで長く継続して活動されて来られている事にとっても感服いたしました。織月まつりを始められたきっかけや、県内外の地域の人達との交流話など、普段はお聞きできない部分をお話頂きたいと思い、今回卓話をお願い致しております。

2人目は本田パスト会長です。自らも被災され大変な状況の中、被災4日後から活動を始められたと記事にありました。地元各地はもちろん県内外にキッチンカーで温かい食事を提供されて来られた活動には、大きなエネルギーと強い信念を感じその素晴らしい行動力に頭が下がる思いです。本日は別の会議で欠席されておられますが機会が合えばお話頂けると思います。

3人目は中村会員です。今、旬の問題である米の価格高騰の中、6月の食育月間に合わせて、地元米の美味しいお米を子供たちに食べてもらいたいと市の学校給食センターへ1トンのお米を寄贈されておられます。中村会員にはどうにか例会に出席頂き、お話を伺いたい気持ちもございましたが本日は欠席されております。

今回、推薦させて頂いた理由としまして、地域への熱い想いが伝わる活動である事、そしてロータリー活動の中にある職業奉仕の精神が根源にあると感じた事です。

他にも各事業所で取り組まれている活動の記事を通して改めて知る事ができ、私自身、人吉ロータリークラブの厚みをより感じております。新聞記事をご提供いただきました石蔵パスト会長ありがとうございます。では、前置きはこれくらいに致しまして堤パスト会長、卓話をよろしくお願い致します。

「織月まつり」について

堤 正博会員



皆さんは、織月まつりに来られたことがありますか。多くの方にご参加いただいております。本当にありがとうございます。現在は社員だけでなく、銀行関係の方々をはじめ、多くのボランティアの皆さんに支えられ、約200名体制で運営しています。

織月まつりは、昭和62年に第1回を開催しました。途中、コロナ禍により3回開催を見送ることもありましたが、今年で36回目を迎えることができました。

長年にわたり続けてきた行事です。人吉市内はもちろん、多良木、湯前、芦北、水俣、八代、さらには熊本市や福岡からも多くの方が訪れ、毎回およそ5,000人規模の賑わいとなっています。

この祭りを始めた一番の理由は、地元への感謝です。織月酒造は1200年以上続く地場産業であり、地域の皆さんに支えられて今日までやってきました。私が社長になってしばらくした頃、「何か形にしてお礼ができないか」と考えたのが始まりです。当初は社員中心で、うどんや焼き鳥、ヤマメ、わたがし、金魚すくいなどを100円で提供しました。売上は決して大きなものではありませんでしたが、その収益は社会教育事業として市に寄付しました。その後、学校とのつながりを生かし、児童の書道展などを開催し、子どもたちの表彰や記念品の贈呈など、地域に直接還元できる形へと発展していきました。最初は一度きりのつもりでしたが、「次はいつですか」という声に背中を押され、気がつけばここまで続けてきました。現在では、社員に加え、塚本会長の話で紹介いただいたスポーツ大会関係者、取引先企業、さらには海外からの参加者まで、多くの方々がボランティアとして力を貸してくださっています。

こうして積み重ねてきた織月まつりの収益は、学校の図書費や設備、神社、教育機関などへ寄付してまいりました。これまでの寄付総額は、約4,000万円にのびります。

このように織月まつりは、地域への感謝を原点とした取り組みとして続いています。

【寄付カード】

〈ニコニコ箱〉

・**塚本会長** 堤パスト会長、本田ガバナー補佐、中村会員、常日頃から地域発展にご尽力頂きありがとうございます。昨日の夫人の集いも盛会のうちに終えることができました。ありがとうございます。ついでに今日は長男の誕生日ですのでニコニコします。

・**戸高会員** 堤会長、卓話をお引受け頂きありがとうございます。

・**田口会員** 扇本君、例会参加ありがとうございます。ロータリーアクトクラブのご活躍を心から応援します。会員増強がんばりましょう。

〈R財団〉

・**堤 会員**

〈米山〉

・**岡本会員** 堤パスト会長、思いのつまったすてきな卓話ありがとうございます。

点 鐘 塚本哲也 会長